

## 消費者志向自主宣言

令和3年8月6日

事業者名 株式会社 project home  
(プロジェクトホーム)

代表者名 代表取締役 松永優城

### (1)理念

「最高のものをつくろう」

「最高のもの」とは、施主様にとっての最高のものをつくることであり、目に見えない細部にまで完璧に仕上げる技術です。それは、施主様の思いを超えた、期待以上の最高をつくること、つくり手である私共が自分自身の技に心に妥協を許さないことです。建築とは、単なる建物ではなく、そこに携わる人と人との繋がりであり、技術、経験、知識、美的感覚といったすべてを総合した芸術であると考え、仕事の成果は作品であるという思いで完成品には魂を入れています。建築という仕事を通して、施主様にご利用になり、ご覧になる皆様が「しあわせ」と感じていただけることが、私共のしあわせです。これからも地域の皆様に愛される会社であり、一人一人の技と心を結集して「最高のもの」をつくっていきます。

### (2)取組方針

事業者が、消費者目線で、

ア) みんなの声を聴き、かつ いかすこと

- ・ 自社 SNS やオンライン相談を利用し、お客様のご利用しやすい相談環境を整備します。
- ・ 「住み始めてからの暮らしも大事」と考え、新しい暮らしが始まってからも、住まいがご家族にとってずっと安心して快適な場所であり続けるために、アフターフォローの体制も整えています。
- ・ ~本業を通して、地域社会の課題解決の一翼を担います~  
地元自治体と協力し市民の安全と安心を守る消防団を事業所として応援する「阿波市消防団協力事業所」としての責務を果たします。具体的には消防団に所属する従業員の災害発生時の優先的出動や、緊急時に事業所が所有する資材や機械などを提供し、バックアップします。

イ) 未来・次世代のために取り組むこと

- ・ 「SDG s の取組方針」を明確化し、社内外に発信しています。

17項目の内6項目に取り組みます。

3 「すべての人に健康と福祉を」

~高性能住宅・Z E H ・ L C C M住宅で健康維持と長寿命化へ~

- ・ S W工法を使った高断熱住宅の提供で温度差の少ない高性能住宅で、
- ・ 家庭内のヒートショックを防ぎ健康を守ります。
- ・ 健康寿命の延伸（医療費削減、福祉予算削減、老老介護の軽減）
- ・ 高齢化社会への対策（健康な高齢者は、本人と家族、地域のため）
- ・ 高齢者が元気でいられる健康寿命の延伸が、医療福祉予算や介護の軽減につながります。

## 7 「エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」

～環境性能に優れた省エネルギー住宅で光熱費を削減し、災害に強い強靱な住宅を実現。～

- ・ ZEH 住宅、LCCM 住宅、省エネ住宅の普及で、消費エネルギーを削減します。
- ・ パッシブな建築計画により、日射取得をコントロール、建物躯体の外通気工法や高効率エネルギー機器の利用で省エネ効果を最大利用します。
- ・ 太陽熱を利用した補助暖房（ダイレクトゲイン）・換気システムで空気の質を維持しながら暖房エネルギーを抑えます。
- ・ 熱交換式の換気システムで光熱費を抑え、室内空気を健康的で快適な状態に保ちます。
- ・ 高断熱高气密の住宅で冷暖房にかかるエネルギーを大幅に削減します。
- ・ 蓄電やV2Hの促進

## 9 「産業と技術革新の基盤をつくろう」

～低炭素化社会を実現する為に、断熱・省エネ・創エネで ZEH・LCCM を実現～

- ・ 断熱を通して、建築に携わる人の技術・知識・意識の向上に努め、人間力を高め地域社会への貢献を目指しています。
- ・ 高性能住宅や省エネ住宅の提案やサポート、各種勉強会で社会に広く知識を普及させます。
- ・ IOT や AI の普及促進のためのモデルハウス建築

## 11 「住み続けられるまちづくりを」

～一棟一棟の住宅性能が街全体の安全性を形づくり～

- ・ 耐震性、耐風性といった自然災害に強い家づくりを、住宅設計性能表示と住宅建設性能評価制度で、安心安全な家づくりを行います。
- ・ SW工法による 35 年無結露補償の断熱材を使用することにより老朽化を防ぎます。
- ・ 徳島 SW 会などのグループによる地域連携による災害時互助組式を結成し、これからの災害に備えて考えています。
- ・ 耐震・断熱性の高い住宅は、地震等災害発生時に倒壊のリスクを下げ資産を守ります。
- ・ 電気やガス等のインフラ停止時も、避難所ではなく自宅でそのまま生活ができます。
- ・ 高性能住宅は避難生活による災害関連死などの二次災害を防ぎます。
- ・ 省エネリフォームで住宅の性能を向上させる提案で建物寿命を伸ばします。
- ・ 創エネ利用の太陽光発電により自然エネルギーを生活に取り入れます。

## 12 「つくる責任、つかう責任」

～建築物の長寿命化を目指して、限りある資源を効率よく利用～

- ・ 長期メンテナンス計画を策定し実行。
- ・ 住宅設計性能評価や、住宅設計性能評価システムを利用し、証のある家づくりを行って参ります。
- ・ 省エネリフォームで住宅の性能を向上させることで、古い住宅を壊すことなく長く使う取り組みを行っています。
- ・ 壊れることのないパッシブ換気の技術の普及で、快適な暮らしを守り、家の耐久性を向上させます。（ヒートチムニー）

17「パートナーシップで目標を達成しよう」

~SDG s 達成に向けた取り組みで、多くの関係者と協力を強化~

- ・地域の工務店、設計事務所との連携を強化し、断熱技術や省エネ技術の普及啓蒙を行います。
- ・様々な企業・組織の方々とアイデアを持ち寄り、業種を超えたパートナーシップを実現します。

ウ) 法令の遵守/コーポレートガバナンスの強化をすること。

- ・消費者関連法規の遵守を徹底して参ります。住宅瑕疵担保責任保険や第三者機関と連携した建物検査など、お客様目線の安心と保証を行います。
- ・従業員満足がコーポレートガバナンスの基本であると考え、職場内教育や福利厚生に努め、従業員がいきいきと活躍できる職場づくりに努めます。